



# 気仙沼市 社協だより

編集発行

社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会

〈公式ホームページ〉 <http://kesenuma-shakyo.jp/>



公式 LINE  
はじめました

スマートフォンの  
LINEアプリから  
「友だち追加」できます。



本 所 ◆ 気仙沼市東新城二丁目1番地2  
TEL 0226-22-0709 / FAX 0226-22-4467  
E-mail : keshakyo@watch.ocn.ne.jp

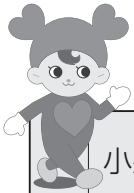
唐桑支所 ◆ 気仙沼市唐桑町石浜282番地3(唐桑保健福祉センター「燦さん館」内)  
TEL 0226-31-2051 / FAX 0226-31-2052  
E-mail : karakuwa-shakyo@ceres.ocn.ne.jp

本吉支所 ◆ 気仙沼市本吉町津谷館岡51番地6  
TEL 0226-42-2231 / FAX 0226-42-1241  
E-mail : moto-sha@kind.ocn.ne.jp



## しょうがっこう 浜の笑楽幸 (小泉地区)

コロナ禍で無くなりかけていた仲間との交流の機会を取り戻そうと、地域で新しく集まる場として立ち上げた活動です。毎月1回レクリエーションを中心に企画していますが、活動の合間や休憩中に出る地域のことや子ども時代の話しで自然と大きな笑い声が生まれています。



## 移動生活相談

身近な地域で相談ができるよう、「移動生活相談」を実施しますので、是非ご利用ください。

【本吉地域】	小泉会場	日時：令和5年6月19日(月) 午前9時30分～午前11時30分 場所：小泉公民館
	津谷会場	日時：令和5年6月26日(月) 午前9時30分～午前11時30分 場所：本吉公民館
	大谷会場	日時：令和5年7月3日(月) 午前9時30分～午前11時30分 場所：大谷公民館

どんなお悩みでも  
お気軽にご相談  
ください



お問合せ先：気仙沼市社会福祉協議会本吉支所 電話：42-2231



## 赤い羽根共同募金 オリジナルトートバッグ 500円以上の募金につき1つ贈呈しています

気仙沼市共同募金委員会では、気仙沼市社会福祉協議会のマスコットキャラクター「あかりちゃん」とコラボした、オリジナルのトートバッグを制作しました。

このトートバッグは500円以上の募金につき1つ贈呈するもので、気仙沼市共同募金委員会(市社協本所)窓口で取り扱いをしています。ご希望の方は本会窓口までお越しください。【お問合せ】 気仙沼市共同募金委員会 電話 22-0709

## 気仙沼市ボランティア連絡会総会が開催されました

5月9日、鹿折公民館を会場に気仙沼市ボランティア連絡会の総会が開催されました。

気仙沼市ボランティア連絡会は市内12の地区ボランティアクラブからなる団体です。地区のボランティアクラブではコロナ禍の影響により活動が制限されてきましたが、配食サービスや友愛訪問など、工夫しながら活動を続けてきました。

会長の笠沼玲子さんは「今年度からは交流会の開催など、コロナ禍で制限されていた活動を少しずつ再開していければ」と話されていました。



## コミュニケーションボード つくりました！

本会では、音声によるコミュニケーションが難しい方々の声を受け、このような方々の支援を目的とした「コミュニケーションボード～コンビニ編～」を作成しました。

障がいのある方への理解促進と地域福祉の向上につながるよう、市内にあるコンビニエンスストア約40店舗に設置協力依頼をしました。

今後も障がいのある方もない方も地域で安心して暮らせる地域づくりを推進していきます。







## 民生委員の日 活動強化週間事業



## 民生委員・児童委員活動 パネル展を開催しました

気仙沼市民生委員児童委員協議会では、広く住民の皆さんに民生委員制度や役割についての理解を深めていただくことを目的に、去る5月12日から19日まで、市役所ワンテン庁舎内情報プラザにおいて活動パネル展を実施しました。これからも身近な相談相手として、民生委員・児童委員が皆さんの生活に寄り添いながら安心して暮らせる地域づくりをお手伝いします。

あなたの近くの民生委員・児童委員については下記までご連絡ください。

### 【お問合せ】

- ・市社会福祉課 22-6600 (内線431)
- ・市民生委員児童委員協議会事務局 22-0709

## 「けせんぬま支え合いだより」を発行しました

本会では、気仙沼市から生活支援体制整備事業を受託し、支え合いの地域づくりを進めています。地域で当たり前のように取り組まれてきた活動や新しく取り組み始めた活動など、住民の皆さんが主体となった支え合い・助け合い活動を広く発信することを目的に、「地域支え合いだより」を作成しました。今回は市内各地区社協エリアから、27の活動を掲載しました。どの活動も参加されている皆さんのいきいきと楽しい雰囲気が伝わってきます。地区社協や自治会長、掲載団体、関係機関等へ配布のほか、本会ホームページでもご覧いただくことができます。これからも地域ごとの色々なカタチの「支え合い」「助け合い」活動を紹介してまいります。



3

「心配ごと」「困りごと」の相談は...

・ふれあい相談センター【場所・市社会福祉協議会本所】  
電話 0226-22-0709(月・火・水・金 9時~15時)でお受けしております。(祝日はお休み)



## 生活支援体制整備事業

## あなたの地域でも支え合い活動をはじめましょう！

顔の見える身近な地域で、不安や悩みを相談できる場所や人がいて、困った時は助けてもらったり、助けてあげたりできる関係をつくるのが「地域支え合い活動」です。自分の特技などを活かして、地域活動を実践しているシニアが市内にはたくさんいます。日々のつながりや交流は、元気で住み良い地域を作ることにつながります。

唐桑

## 舞根「もうね友の会」

3月15日、舞根地域に新しく集まる場ができました。皆と集まって何かをしたいとできた会です。近所の方々に声をかけ、月1回第3水曜日に体操やゲームなどを東舞根集会所で行っています。



大谷



## 前浜地域交流サロン

コロナ禍で休止していたサロンでしたが衛生管理に留意しながら、この4月より第2・4水曜日前浜マリンセンターで再開する事ができました。再開を待ち望んでいた住民も楽しみが増えて会話に花が咲き、このままずっと続けて欲しいと話されていました。

鹿折

## 日のログラウンドゴルフ愛好会

JR東日本のご厚意により旧上鹿折駅跡地をお借りして、多目的広場として活用しています。毎週火曜日の9時からスタートするミニグラウンドゴルフでは、楽しく和気あいあいとボールを追っています。5月にはミニパークゴルフもできるように整備するなど、地区住民の健康増進、コミュニケーションの場になっています。



階上



## 長磯原自治会シニア部

自治会シニア部としての交流活動が、月に1回行われております。

4月の総会後には、さっそくお花見会が開催されました。余興では、民謡や後継者を作ろうと最近発足した「どじょっこ会」のどじょうすくい披露され、大いに盛り上がっていました。

